



第6号

湘南地区まちぢから協議会

まちぢだより

shonan

発行日 令和元年12月20日

編 集 湘南地区まちぢから協議会広報部会

問合せ コミュニティセンター湘南

TEL 0467-57-5655

湘南地区世帯数 6,739世帯

(令和元年7月1日現在)

<http://shonan-machi.sakura.ne.jp/>

『湘南地区意見交換会』を開催～より魅力的な地域を目指して

令和元年9月21日(土)、コミュニティセンター湘南大會議室にて湘南地区まちぢから協議会主催の湘南地区住民と行政との『意見交換会』が開催されました。行政側からは市長、副市長、教育長をはじめとする市行政の部課長18名が出席、県議会議員及び市議会議員7名、湘南地区まちぢから協議会からは多数の委員の方々及び住民64名が出席し、活発な意見交換がなされました。



※ 詳しくは、「湘南地区まちぢから協議会」ホームページをご覧ください

第1部 下記3テーマについて、行政関係部門より説明及び質疑

- 1) 市長・教育長との意見交換
 - ・【市長】 中学校給食について、道の駅整備計画の再検討
 - ・【教育長】 中学生の部活時の自転車移動について・不登校に対する理解について
- 2) 洪水に備えた、避難に関する取り組みについて
- 3) 近年の交通問題と湘南地区での取り組みについて

第2部 一般質問

- 1) 柳島小学校前・中島の通学路の歩道の整備に関する質問
(柳島小学校前、日枝神社近くの中島踏切箇所)
- 2) 浜見平団地、松尾、柳島地区の洪水対策に関する質問
- 3) 自転車運転のマナーに関する質問
- 4) 千m以上の大字造成、開発許可に関する、付近住民の説明会を実施要望の質問
- 5) 上流ダムの情報公開に関する質問



テーマは『来て、見て、体験』! 令和元年度「湘南地区まちぢから協議会」防災訓練を開催

湘南地区まちぢから協議会防災訓練が、10月6日(日) 9:00～柳島小学校グランド・体育館にて、総勢220名（自主防災会、一般参加者。小中学校教職員、生徒、各種団体、市職員、消防団他）が集結し開催されました。

今年のテーマは、地域住民（子ども・親子含む）の防災についての啓発・意識の向上を図る訓練で、“来て、見て、体験”をテーマに行なわれました。

当日は、先ず、各自主防災会における無線を使って災害要支援者の安否確認を行い、災害対策本部と安否確認交信を行いました。各会場では、下記の訓練を実施しました。今回は、例年に比べ一般参加者が少なかったこともあり、次回からは開催時間も含め住民に興味がある訓練等を検討し多数の住民に参加して頂くよう改善を図りたいと思います。



【訓練内容】

1) 体験コーナー（場所：グランド）

起震体験車・濃煙体験車・消防自動車試乗（子ども消防服着用）・水消火器を使った初期消火を体験してもらいました。

2) 学ぼうコーナー（場所：体育館）

ダンボールや、ポリ袋を使って防災グッズを作り非常時の対応、また、市防災対策課による洪水災害への対応等について講演頂きました。

3) 展示コーナー（場所：体育館）

家庭用備蓄品、搬送用ソフト担架等を展示し備蓄啓蒙を行いました。

第37回 湘南地区体育祭

湘南地区体育振興会 永野 啓治

令和最初の年に、柳島スポーツ公園競技場で、浜見平団地自治会も参加しての、振興会最大の行事、湘南地区体育祭が9月29日（日）小雨残る中、開催させていただきました。

毎年のように、天候に悩まされながらの開催、各自治会長様と当日のプログラム変更、午前のみの開催の了解を得てスタート、時間とともに天候が回復、もう一度、プログラムを変更、了解を頂いて午後3時頃まで、予定していたプログラムをほぼ実施させて頂きました。参加して頂いた皆さん、本当に疲れ様でした。



今回久しぶりの中島自治会の優勝、ベルパーク自治会の準優勝、優勝常連の柳島自治会は自治会対抗リレーの優勝で面白を保ちましたね。また、少数精銳で上位に食い込んだエクシード自治会など予想していなかった結果に、嬉しさを覚えました。

スポーツ公園での開催は、4年越しの思いが、ようやく実現できたこと、嬉しいと思いますが、色々な宿題も頂いてしまったとも感じています。

今後も、柳島スポーツ公園での開催を中心に、柳島小学校開催は雨天順延とスタイルで継続させていただきます。柳島スポーツ公園さんのご協力で10月第一日曜日を予定してもらいました。

来年は一人だけが人も出ない、驚きを楽しめる体育祭にしたいと思います。
皆さんのご協力を宜しくお願ひします。

環境問題「ごみ問題」に関する授業 小中学校での講演



昨日、環境問題（プラスチックによる海の汚染等）に対する意識の高まりから「環境教育」という視点で子ども世代に「ごみ問題」を知ってもらうことは大事ではないかと思い、柳島小学校、中島中学校側と相談しごみ問題に関する授業を開催することにしました。

9月27日（金）国立環境研究会 資源循環・廃棄物研究センターの森朋子博士（環境学）を講師に招き、「ごみ問題をいろいろな視点から考えよう」をテーマに、一回目は柳島小学校5年生対象、二回目は中島中学全校生徒対象に授業を開催しました。

プレゼン資料に、マンガ絵、クイズも折り込み、例えば、①日本で「ごみ問題」が深刻になったのはいつぐらいから、②「ごみ問題」を解決するために特に大事な「R」は何でしょうなど、子ども達に興味を持ってもらえるよう工夫を凝らした授業をして頂きました。

授業中は、必死にメモを取っている児童・生徒もいました。

子ども達には、私たちが出している「ごみ」はどれだけ悪い影響があるのか、また、自然や環境に対してどのような悪影響を与えているか、さまざまな問題があることを、今回の授業で多少は子ども達に理解して頂いたのではと思います。

主催者「子ども育成部会」



振込め詐欺にご注意を！ 振込め詐欺減少傾向、気を緩めず注意しよう 自転車盗難増加、鍵は必ず掛けよう

項目	区分	認知件数		前年同期比			
		(1月～10月)		2018年	2019年	差異	%
振込め詐欺	茅ヶ崎市管内	69	26	-43	38%		
	湘南地区	2	4	2	200%		
自転車盗難	茅ヶ崎市管内	308	336	28	109%		
	湘南地区	10	18	8	180%		

2019年1月～10月実績で、振り込め詐欺の発生件数は茅ヶ崎警察署管内では前年同期比大幅減少、湘南地区では倍増しています。今後も気を緩めず注意してください。また、自転車盗難についても茅ヶ崎警察管内、湘南地区とも、増加しています。自転車から離れる時は鍵を必ず掛けましょう！



11月23日（土）に開催された「まちぢから協議会連絡会 研修会」にて、後藤会長が「自転車盗難と放置自転車について」講演し、自転車盗を減らす為に必要なのは「『地域の目』各自治会で協力してほしい」と話しました。